

記載例

(関係)

奨学生願書

(ふりがな)	かみす たろう		性別	生年月日				
奨学生申込者氏名	神栖 太郎		<input checked="" type="checkbox"/> 男・女	平成20年4月14生				
申込者住所	神栖市波崎6530番地		電話 0479-44-0000					
在学学校名	神栖市立神栖〇〇中学校		第 3 学年					
希望する奨学資金	<input checked="" type="checkbox"/> 給与	・ 貸与	希望する期間	6年 4月から 9年 3月まで				
※飯田奨学金貸与	※ 希望							
進学志望校	茨城県立 〇〇		<input checked="" type="checkbox"/> 高等学校	・ 高等専門学校	科			
			専門専修学校			科		
			大学	学部	科			
奨学資金希望理由 (経済状況など)	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block; color: red;">主たる家計支持者には○印を記入すること。</div>							
家族の状況	続柄	氏名	年齢	勤務先又は学校名	年収	家計の状況		
	母	<input checked="" type="checkbox"/> 神栖 花子	44歳	〇〇 株式会社	2,000,000円	<input checked="" type="checkbox"/> 同居・別居		
	本人	太郎	15歳	神栖市立神栖〇〇中学校	円	<input checked="" type="checkbox"/> 同居・別居		
	妹	春花	12歳	神栖市立〇〇小学校	円	<input checked="" type="checkbox"/> 同居・別居		
			歳		円	同居・別居		
			歳		円	同居・別居		
		歳		円	同居・別居			
	合計		3人					
特別控除	身障者のいる世帯	※	×	千円	長期療養者のいる世帯	※	×	千円
	災害罹災世帯			千円				

1ヵ月分の学校の費用を算出して記入。

月平均所要経費	収入の内訳		支出の内訳		
	家庭から	円	食費	円	授業料
内職・定職から	23,000円	住居費	円	学校納付金	10,000円
()から	円	交通費	10,000円	その他	円
計	23,000円	学用品費	10,000円	計	30,000円

神栖市教育委員会教育長 様

奨学金月額7,000円を加算し、支出計と合うこと。

年 月 日

以上のとおり記載に相違ありません。

奨学生として採用の上、奨学資金を貸与（給与）されるようお願いいたします。

なお、採用の上は神栖市奨学資金条例、神栖市奨学資金条例施行規則及びその他法令の規定に従い、奨学生としての責務を果たすことはもとより、奨学資金の返還（貸与の場合）及び

印鑑は別々のものを使用すること。

ても、誠実に履行することを誓約いたします。連帯保証人は奨学生の債務を連帯して負担し、保証人は奨学生の債務を

奨学生申込者

氏名 神栖 太郎 印
現住所 神栖市波崎6530番地

家計支持者（給与の場合記入）

氏名 神栖 花子 印
現住所 神栖市波崎6530番地

連帯保証人兼法定代理人（貸与の場合記入）

（奨学生が成年者又は既婚者のときは連帯保証人）

連帯保証人・法定代理人・保証人は、大学生奨学金用のため、記入しないこと。

法定代理人（貸与の場合記入）

（奨学生が成年者又は既婚者のときは記入不要）

保証人（貸与の場合記入）

(注意事項)

- 署名は自署とすること。
- 奨学資金希望理由は具体的に、詳しく記入すること。
- ※印のところは、該当のものに○、×印のところは記入しないこと。
- 家族の状況のうち、家計支持者には氏名の前に○を付けること。
- 支出の内訳のうち、自宅通学者は食費、住居費は記入しないこと。
- 所得は家族全員の収入を記入し、父母又は家計支持者の前年の所得を証明する書類を添付すること。
- 連帯保証人は、奨学生が未成年者かつ未婚者であるときは法定代理人とし、また連帯保証人及び保証人は、神栖市内に居住し、独立の生計を営む成年者（連帯保証人の場合は父母兄弟姉妹）で将来奨学資金返還の責任を負い得る者であること。
- 父母が法定代理人の場合は両者の氏名を記入すること。